

kaspersky

Kaspersky Security Center Cloud Console 導 入サービス

概要

このドキュメントでは、カスペルスキーのエキスパートが提供する Kaspersky Security Center Cloud コンソール（KSC Cloud コンソール）の導入サービスについて説明します。

このサービスの目標は、最大 5 台のエンドポイントにインストールされる Kaspersky Endpoint Security の保護機能を一元管理する、単一の KSC Cloud コンソールを導入することにより、お客様の環境内にシンプルな保護アーキテクチャを構築することです。

対象範囲

Kaspersky Security Center Cloud コンソール 1 つ、および Kaspersky Endpoint Security で保護されるエンドポイント最大 5 台

サービスタイムライン

注：本サービスでは、前述の目標を達成するための作業時間として最大 8 時間が割り当てられます。すべてが実施され、お客様の了承と得た場合、作業時間が 8 時間未満であっても、プロジェクトは「完了」となります。

プロジェクトは、以下のステージに分けられます：

導入段階	製品の導入	最終段階
キックオフおよびアーキテクチャの説明	Kaspersky Security Center Cloud コンソールの登録およびアクティベーションコードの追加 KSC Cloud コンソール内の Kaspersky Network Agent 用インストールパッケージの使用許諾契約書への同意	動作のデモンストレーションおよび管理者に対するプロセスの説明（チュートリアルへのリンクを提供可能）
環境における事前条件チェックの実施（リモートアクセス、ネットワーク通信、インターネットアクセス、サーバー要件）	1 つまたは 2 つの、保護対象デバイスのグループの作成	完了レポートの作成
	ワークステーション用のネットワークエージェントおよびエンドポイントのポリシーの作成	
	アップデート、完全スキャン、簡易スキャンのタスクの実行	
	KSC Cloud コンソールへのスタンドアロンのネットワークエージェントのインストールパッケージのダウンロード ディストリビューションポイントの役割を担うコンピューターへのネットワークエージェントのインストール、およびコンソールとの通信の確認	

ディストリビューションポイントの展開、および他のデバイスを検出するためのポーリングの設定
Kaspersky Endpoint Security パッケージの作成と設定
最大 5 台のエンドポイントでのネットワークエージェントおよび Kaspersky Endpoint Security のインストールタスクの実行

要件および声明

以下に記載された要件が完全に満たされていない場合、カスペルスキーはこのサービスを提供、または提供を試みる義務を負わないことにご注意ください。これらの要件のいずれかが問題となる可能性がある場合は、速やかにご連絡ください。

- 本サービスはリモートで提供され、各 4 時間の 2 回に分割される場合があります。
- Kaspersky Security Center Cloud コンソールの一般的なアーキテクチャについては、<https://support.kaspersky.com/KSC/CloudConsole/ja-JP/4531.htm> を参照ください。
- リモートサポート Zoho Assist ツールで使用される TCP ポート 80 および 443 の解放（要件の詳細については、<https://www.zoho.com/assist/kb/firewall-configuration.html> を参照ください）。
- サービス提供中は、カスペルスキーのエンジニアからの妥当な要求（権限やアクセス権などを含む）に対応するために、お客様の IT 部門またはセキュリティチームの代表者と常に連絡できる状態であること
- Kaspersky Security Center Cloud コンソールに接続できるコンピューター上でリモートアクセスが実行できること
- Kaspersky Security Center Cloud の要件を満たしていること
要件は、以下を参照ください：
 - <https://help.kaspersky.com/KSC/CloudConsole/ja-JP/172903.htm>
 - <https://support.kaspersky.com/KESWin/11.10.0/ja-JP/127972.htm>
- Kaspersky Security Center Cloud コンソールにアクセスできるよう、ファイアウォールの除外リストに *.ksc.kaspersky.com が追加されていること
- お客様の指定のディストリビューションポイントに、必要なすべてのパッケージをインストールできるだけの十分なディスクの空き容量が必要です。必要な空き容量の詳細については、<https://help.kaspersky.com/KSC/CloudConsole/ja-JP/98876.htm> を参照ください。
- Kaspersky Endpoint Security Select、Kaspersky Endpoint Security Advanced、または Kaspersky EDR Optimum のライセンス（300 台以上）
- 対象のマシンにインストールされているセキュリティ製品はすべて削除する必要があります。削除が自動的に行われず、セキュリティ製品およびその他のサードパーティ製ソフトウェアを削除するためのパスワードやスクリプトを利用できない場合は、お客様の責任において当該ソフトウェアを事前に削除していただく必要があります。必要な場合は、このタスクに対応するためのサポートインシデントを別途作成することができます。その場合、本サービスの提供前に完了しておく必要があります。
- 単一の場所に既定の設定で環境が構築されます。
- 最大 5 台のマシンへの導入を行い、お客様が残りの環境への導入を行えるように知識を共有します。Kaspersky Security Center Cloud コンソールでの管理の上限は 10,000 台であることにご注意ください。
- 導入中に技術的な問題が発生した場合は、サポートサービスでの対応となります。

範囲内	範囲外
<ul style="list-style-type: none"> • Kaspersky Endpoint Security のパッケージの作成 • Kaspersky Network Agent のパッケージの作成 • Kaspersky Endpoint Security および Kaspersky Network Agent のポリシーの作成 • 環境内の Kaspersky Endpoint Security をアップデートするタスクの作成 • 1 つまたは 2 つの、保護対象デバイスのグループの作成 • 環境において簡易スキャンおよび完全スキャンを実行するタスクの作成 • 最大 5 台のマシンへの Kaspersky Network Agent のインストール • 最大 5 台のマシンへの Kaspersky Endpoint Security のインストール • 互換性のないサードパーティ製セキュリティアプリケーションの削除（削除実行用のファイルを使用できる場合）。ファイルがない場合、このタスクに対応するためのサポートインシデントが作成され、プロジェクト完了後に実施されます • 完了レポートの作成 	<p>「範囲内」および「成果物」に明記されていないタスクまたは製品の作業は行われません。これには、以下が含まれます：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 現地での Kaspersky Security Center のセカンダリノードの作成 • カスペルスキーによる保護機能が正常に機能しないアプリケーションの除外リストの作成 • Linux または Mac マシン、スマートフォン、タブレットへの保護機能のインストール • MDM 機能の導入 • Kaspersky Endpoint Encryption、または脆弱性の評価およびパッチ管理モジュールの導入 • SIEM システムとの同期の設定 • ユーザーの作成、DNS、DHCP、Active Directory、またはその他のネットワークサービスへの対応 • 外部のファイアウォールまたはルーター用のルールの作成または編集 • ハイパーバイザー環境の作成または編集 • プロジェクトに関わるマシンまたはシステムのバックアップの実行 • オペレーティングシステムのインストール

結果と成果物

1. Kaspersky Security Center Cloud コンソールが導入され、利用可能な状態になります。
2. Kaspersky Endpoint Security が最大 5 台のワークステーションに導入されます。
3. 管理者は Kaspersky Security Center Cloud コンソールを使用してエンドポイントセキュリティを管理する方法と、Kaspersky Endpoint Security をさらに多くのワークステーションに展開する方法を理解できます。
4. 完了レポートが提供されます。



注意事項

Kaspersky Professional Services のカスタムプロジェクトでは、既成のサービスパッケージの対象範囲外となる追加の設定や展開、その他のさまざまなタスクを実行できます。カスタムプロジェクトにご興味ございましたら、弊社営業へお問い合わせください。

サービス実行開始日は、お客様およびカスペルスキーサービスチームの間で交渉し、希望開始日の 15 日以上前に取り決めます。



kaspersky.co.jp

[Kaspersky Professional Services](#)

© 2023 AO Kaspersky Lab.

無断複製禁止。登録商標とサービスマークに関する権利は各所有者に帰属します。